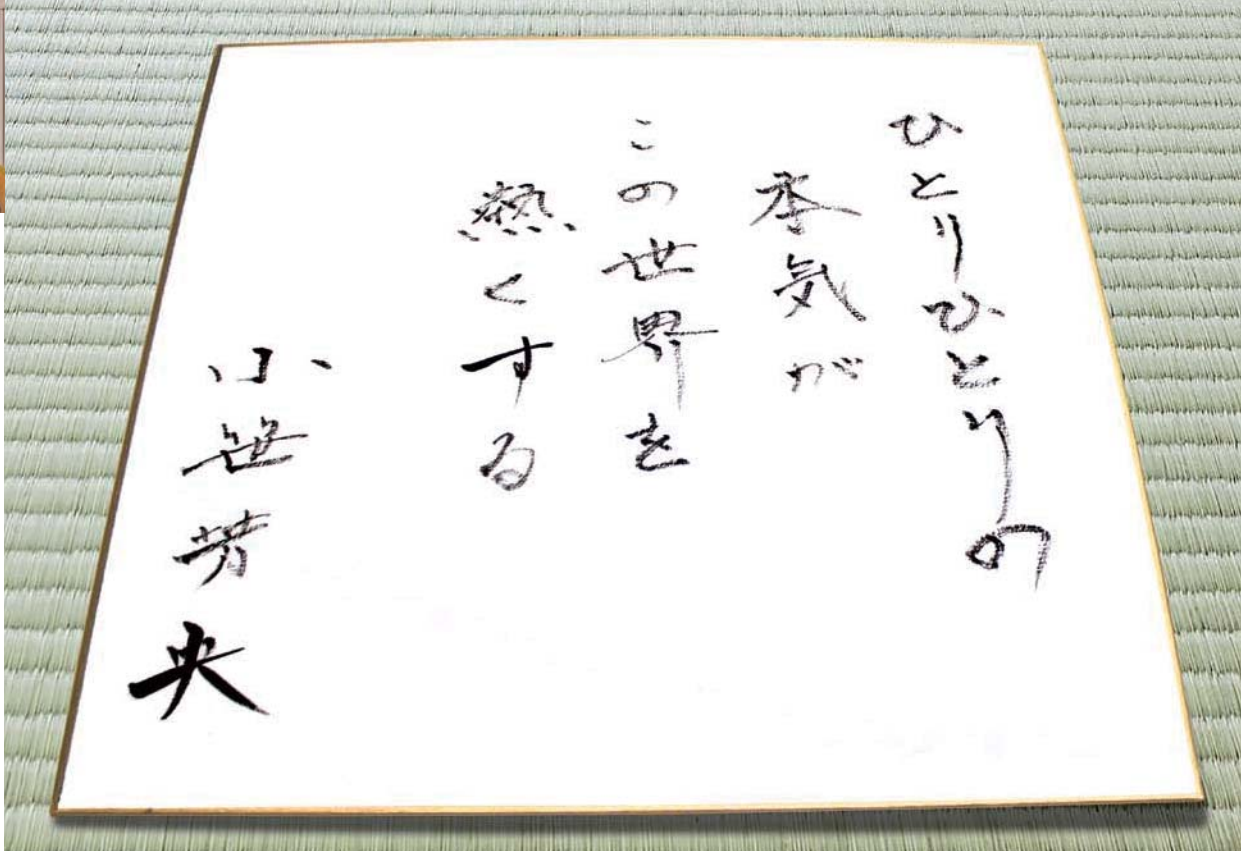




リンクアンドモチベーション 代表取締役会長

私の一筆

小笹 芳央



This interview 【今号の会員様インタビュー】

モチベーションを切り口とした組織改革で、
新しい時代を生き抜く

リンクアンドモチベーション 代表取締役会長 小笹 芳央



山から、最高のご褒美をもらう——「あるこう会」

気楽に参加し、山の魅力を堪能できる

少し前から“山ガール”という言葉とともにアウトドアブームが再燃し、最近では「80歳の三浦雄一郎さんが、史上最高齢で世界最高峰のエベレスト登頂に成功」という明るいニュースに世間が賑わいました。

ガーデンシティクラブ大阪でも、2〜3ヶ月に一度「あるこう会」のメンバーが近隣の山に登っています。山に登るといっても専用の装備を調えた本格的な登山ではなく、誰でも気楽に参加できるハイキングのような内容で開催しています。

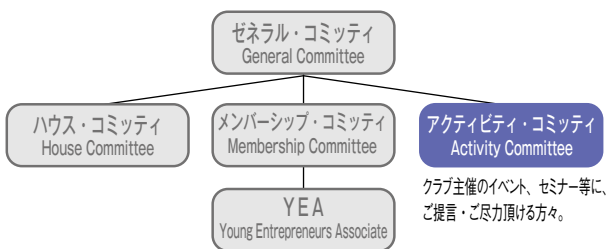
同好会活動をリードしているのは、アクティビティ・コミッティ委員であり、高砂熱学工業の顧問を勤めていらっしゃる村井靖宏さん。本格的な登山をご趣味とされており、国内はもちろん、海外の山登り経験があるベテランで、山のことなら何でもご存じです。

今年の2月には大阪で一番高い「金剛山」の雪景色を楽しみました。その他、長谷寺や箕面など、四季折々の風情を堪能できる場所を選び、足を運んでいます。



GCCOコミッティの体系と役割

コミッティとは、メンバー主導型のクラブ本来の形にするための組織。メンバー代表者



【第3期 アクティビティ・コミッティ】

白鷹株式会社	代表取締役社長	澤田 朗氏 (委員長)	富士テレコム株式会社	執行役員大阪支店長	榎 一治氏
株式会社エフエム・キタ	代表取締役社長	天井 規雄氏 (副委員長)	株式会社エフ・シー・エス	代表取締役	藤本 繁夫氏
ジェイアール西日本コンサルタン株式会社	代表取締役社長	赤星 輝明氏	コカ・コーラウエスト株式会社	常務執行役員	藤原 義樹氏
日本建設株式会社 大阪支店	執行役員 支店長	高木 健一氏	扶桑共栄法律事務所	弁護士	細見 孝二氏
株式会社ディースタイル	代表取締役	田原 茂晴氏	高砂熱学工業株式会社	顧問	村井 靖宏氏

(50音順)

『山頂で疲れた心身を癒し、最高のひとときを分かち合う』

「あるこう会」の参加者は、毎回20人前後。豊かな自然の中にと日々ストレスがどこかへ消え去り、素直な気持ちになれます。心からの言葉しか出てこないため、初対面でもすぐに打ち解けて、助け合いながら登り進めていくことができます。



一番の楽しみは、何といても「お疲れさまでした!」と互いを労いながら、山頂でいただくお食事。小型の携帯コンロとナベでお湯を沸かし、コーヒー、味噌汁、カップラーメン等々、それぞれが持ち寄った食材で簡単な炊き出しを行います。

登頂した達成感を分かち合い、温かい食事で身体の疲れがじんわりと癒されていくひとときは、まさに至福。いつも飲んでいるコーヒーや味噌汁でさえ、なぜか“極上の味”になります。きっと、自分の足で山頂までたどり着いた人だけがもらえる、山からのご褒美なのでしょう。

会員は随時募集しています。一人でも多くの方に、この喜びを体験していただきたいと思っています。

ガーデンシティクラブ大阪には「あるこう会」の他にも、さまざまな同好会があります。例えば、年末の『一万人第九』への参加を目指して一緒に歌う「第九の会」や、美味しいものを食べながら楽しい時間を過ごす「グルメの会」、馬を愛でる「馬会」等々……。

同じ趣味を持つ会員様同士が集まり、活動を通して新たな繋がりや広がりが生まれることを願って、各同好会の活性化、および同好会数の増加に向けて一層尽力していきます。



モチベーションを切り口とした組織改革で、

新しい時代を生き抜く

小笹 芳央 Ozasa Yoshihisa



14年間培ったノウハウをもとに、
世界初のコンサルティング会社を創設

80年代後半から90年代前半のバブル絶頂期は、企業と社員の関係が「相互拘束関係」から「相互選択関係」に移行していく時期でした。私はちょうどそのころ新卒でリクルートという会社に入社し、配属された人事部で何百何千人の学生と向き合っていました。

それまでは殆どの人が、お金や高い地位を獲得するために働いていました。しかし、その後の豊かな時代に育った学生たちの中では、自分の個性を発揮したい、専門性を高めたい、人の役に立ちたいなど、仕事に対するモチベーションが多様化していったのです。この世代間のギャップが、最初に抱いた問題意識でした。

また、人事部では社員教育や組織の活性化に関する専門的なノウハウを身に付けることができました。入社7年後に「この技術をもっとお客様のために活用したい」と考えた私は、社内で顧客企業向けの組織人事コンサルティング事業を新たに設立し、責任者としてさまざまな経営者とお付き合いするようになりました。

PROFILE

小笹 芳央	略歴
昭和61年 3月	早稲田大学政治経済学部卒業
同年 4月	株式会社リクルート入社
平成3年	人事部人材開発課長
平成4年	大手町営業所長
平成6年	組織人事コンサルティング室長
平成11年	ワークス研究所主幹研究員
平成12年 4月	リンクアンドモチベーション設立、 同社代表取締役社長
平成23年 1月	代表取締役会長(現任)

そのころには「どうすれば社員のモチベーションを上げられるか」という課題に、多くの経営者が頭を悩ませていました。企業の強みは保有する土地や資金力ではなく、優れた人材、社員のモチベーションを刺激する企業風土や制度の有無などに変化していったのです。室長である自分を含め、これからの企業経営者は多様性を帯びた社員のモチベーションを束ね、強いリーダーシップで集団・組織の成果に結びつけていかなければ生き残れない。そう実感すると同時に、時代が進めば進むほどこのテーマのニーズが高まることを確信し、独立を決意しました。そうして、2000年、世界で初めてモチベーションにフォーカスしたコンサルティング会社、リンクアンドモチベーションが誕生したのです。

会社が成長するためには、何が必要か

独立の際に意識したことは、3つあります。

一つ目は、上場を視野に入れて会社を拡大させていくことです。顧客企業には上場を目指しているIT系が多かったため、まずは自分たちが上場を経験しようと思っていました。その過程でさまざまな壁にぶつかりま

プライベートまで仕事に
染め上げる、世界一の情熱



小笹会長の座右の銘は、コーポレートキャッチの『ひとりひとりの本気がこの世界を熱くする』。これは起業したばかりの頃、中途採用の求人広告を出す際に「自分たちの思いを言葉にして、共感してくれる人に集まってもらいたい」と、創業メンバー7名が考えに考え抜いて作った言葉だそうです。

まろやかなフレースに心を打たれてリンクアンドモチベーションに入社した皆さんは、一見気さくな方々ばかりですが、仕事の話になると、とにかく熱い。言葉や表情にも勢いがあり、「自分も負けていられない」という良いプレッシャーをびしびし感じます。

最も熱いのは、もちろん小笹会長。目に見えず、定量化も効果測定も難しいモチベーションを世界で初めて商品にして会社を創り、企業個人へのサービスにとどまらず、スポーツや飲食、教育分野まで展開を広げていくバイタリティは、一体どこから来るのでしょうか。

休日の過ごし方について尋ねたところ、読書、DVD鑑賞、ワイン好き・日本酒好きの人たちと外で飲むなど、のんびりしたお答えが返ってきた……と思いきや、そんな中でも講演会や執筆に使えるネタを常に掘り起こしているため「仕事と遊びはあまり区別してません」とのこと。休日の間に英気を養うのではなく、仕事をすることで英気が高まるタイプのようです。(編集子)

したが、それらを突破した経験は、すべて後のコンサルティンクに活かすことができました。また、上場企業になればその瞬間から成長を宿命づけられるため、常にプレッシャーの中に身を置くようになり、会社に対する考え方がどんどん高まってきました。

二つ目は、属人力に頼らない商品を作ること。創業メンバーのコンサルティンク技術を、企業診断や研修プランなどの形ある商品にしていくことです。コンサルティンク会社とはいえ、属人力に頼っているのは新たな人材がなかなか育たず、会社のスピーディーな成長も実現できません。コンサルタント個人の力ではなく、普遍的な技術で構築され、新人でもベテランと同レベルでお客様に提案ができる「再現性」の高い商品が必要でした。当然、プロフェッショナルとして高い実績を出してきた社員は、モチベーションが下がるリスクがありました。そこはしっかりと話をし、理解を得るよう心がけました。

例えば、社員の意識調査を行うEMS (Employee Motivation Survey)。これは社員が企業に対して望む優先事項と満足している事項を調査し、可視化数値化することで会社が抱えている課題がどこにあるのかを「診断」します。そしてこの診断をもとに、改善のプログラムを提案することで「変革」を進めていきます。



創業当時

この組織診断EMSは、毎年数百社からご依頼をいただいています。三つ目は、事業効率を重視して大企業ばかりを顧客とするのではなく、中小ベンチャー企業向けのサービスを続けることで

す。これはコンサルティンク室長時代からお付き合いを続けている、何人もの社長からのご要望でした。そこで創業した翌年の10月、中小ベンチャー企業を対象とした会員制の「モチベーションカンパニークラブ」を設立。モチベーションエンジニアリングのノウハウを共有する場として、組織診断や経営者の勉強会などを低単価で提供しています。

また、2010年からは、アビバや大栄教育システム、モチベーションアカデミアなど、キャリアアップや学力向上を支援する個人向けのスクール事業を開始しました。現在は個人向け部門・企業向け部門の両輪経営を行っています。

約束と実行によって貯めた信頼 残高が、個人や企業を自由にする

企業が抱えるモチベーションの課題と解決策は実に多種多様ですが、特にベンチャー中小企業にとっては、トップと現場を繋ぐ大黒柱ともいえるミドル層の採用がきわめて重要です。また、会社を成長させるには、身の丈以上の人材を採る必要があります。そのため、人材の能力を見抜くテストや自社の魅力を伝えるプログラムなど、採用に関わるあらゆる専門プログラムを用意しています。

こうした専門的なプログラムを提供する一方で、私は就職活動をする学生をはじめ、さまざまな方々に「自由になりたければ、信頼を積み上げなさい」と伝えていきます。この場合の自由とは、やりたい仕事に携わったり、住みたい場所に住むことができる力です。当然のことですが、新入社員はノウハウや経験がないため、配属部署や仕事のやり方を自分で決めることができません。住みたい土地に引越すための経済力もありません。私もそうでした。そのため、周囲の人々や顧客企業の信頼を得ようと、二度結んだ約束は必ず守り、実行していきます。



成績優秀者とのディナー

した。そうして信頼関係をこつこつ積み上げながら働き続けた結果、今は大抵のことは、自分の意志で自由にできます。もしも約束を度でも破っていたら、それまで積み上げていた信頼は地に落ちていたでしょう。社会でより自由に生きたいければ、約束と実行を守り、信頼を積み上げていくこと。じつにシンプルな真理だと思います。

ところで、私はガーデンシティクラブ大阪の活動が、大阪でしか行われていないことを、非常にもったいないと感じています。大阪の企業にはもっと活気づいてほしいですし、いつか大阪から日本全国に狼煙をあげるような、そんな企業が誕生してほしいと思っています。

第44回メンバーズパーティ

2013年4月11日(木)

「阪神甲子園球場!タイガースOBトークショー&歴史館見学&阪神VS巨人戦」

毎年恒例の阪神甲子園球場での野球観戦。ホストは阪神電気鉄道株式会社 代表取締役 副社長である木戸 洋二氏です。スタジアムツアーから始まり、普段は入る事のできないロイヤルスイートなどを見学させて頂きました。亀山 努氏によるタイガースOBトークショーではプロ野球ならではの面白話で、会場内は笑いが溢れていました。歴史館を見学した後はお待ちかねの野球観戦! 今回は注目の阪神VS巨人戦。結果は…阪神の勝利! 皆様大喜びのご様子でした。



集合写真



野球観戦



野球観戦

ホスト 阪神電気鉄道株式会社 代表取締役 副社長 木戸 洋二氏

第11回GCCOゴルフコンペ

2013年5月25日(土)

「GCCOゴルフコンペin東条ゴルフ倶楽部」

晴天の中、第11回となるGCCOゴルフコンペが開催されました。今回は初参加の方も多数ご参加頂きました。優勝者は 株式会社阪神ホテルシステムズ 代表取締役の橋本 裕之氏 (スコア=GROSS/93) です。次回は11月頃に予定しております。皆様のご参加お待ちしております。



集合写真



株式会社阪神ホテルシステムズ 代表取締役社長 橋本 裕之氏



東条ゴルフ倶楽部URL:

<http://www.tojo-gc.co.jp/>

ガーデンシティクラブ大阪&フジサンケイビジネスアイ合同イベント

2013年5月28日(火)

「大人が学ぶ食文化とテーブルマナー」

全4回開催となる4社(ガーデンシティクラブ大阪・株式会社ブラクトン・フジサンケイビジネスアイ・インベシヨンスアイ)合同イベント。今回は第1回目の開催でした。講師はANAクラウンプラザホテル京都の顧問であり、株式会社ティーライフ環境ラボ 代表取締役の加藤淳子氏にご講演頂きました。食の歴史と成り立ちをもとに、今さら、聞くに聞けない、マナーの常識を分かりやすく教えて頂きました。

講演終了後は、加藤先生を囲んでの懇親会。ご参加頂いた方々の質問は尽きる事なく、様々な質問が飛び交う場となりました。

第2回は6月26日(水)に実施されます。次回はパーティマナーの講座になりますので、ご興味のある方は是非ご参加くださいませ。



GCCO INFORMATION

Event

第46回メンバーズパーティー

「第46回メンバーズパーティーのご案内」

Jリーグに加盟するプロサッカークラブ「ヴィッセル神戸」。地域密着型クラブの代表取締役社長である清水克洋氏に、「ヴィッセル神戸をビジネス面から見ると…」「地域にはどのように貢献しているのか…」「そもそものヴィッセルとは」の題材にてご講演頂きます。



清水 克洋氏

- ◎日 時 / 2013年6/25(火) 18:30~20:30
- ◎参加費 / 会員¥3,000 非会員¥5,000
- ◎講師 / 株式会社クリムゾンフットボールクラブ ヴィッセル神戸 清水 克洋氏
- ◎ホスト / 株式会社エクス 代表取締役 抱 厚志氏

懇親会では、食事を楽しみながら、参加者との交流を深めることができます。是非、名刺をお持ち下さいませ。



抱 厚志氏

ガーデンシティクラブ大阪&フジサンケイビジネスアイ合同企画

「第2回大人の為にやく立つマナー講座」～マストよりもベストなマナー～

知っているようで知らないマナーの世界。フォークとスプーンを使用してパスタを食べるのはNG? マナー違反なのは知っているけれど、それがなぜなのか分からない…という方は多いのではないのでしょうか? マナーの歴史から振り返り、今更聞けないマナーについてご講演いただきます。



加藤 淳子氏

- ◎日 時 / 2013年6/26(水) 18:30~21:00
- ◎参加費 / 会員¥5,000 非会員¥6,000
- ◎講師 / 加藤 淳子氏
- ◎講演内容 / パーティマナーについて

第17回YEA企画イベント

ちょっと面白いリーダーの為のお話し

～スポーツマーケティング事例より～

総合スポーツメーカー大手のミズノ株式会社。今回は、松下真也取締役にご講演頂きます。企業リーダーに聞いて頂きたいお話しです。講演後は、交流会もごしますので、名刺を多数お持ちあわせの上、ご参加くださいませ。



松下 真也氏

- ◎日 時 / 2013年7/2(火) 18:30~20:30
- ◎参加費 / 会員 ¥3,000 非会員¥5,000
- ◎講師 / ミズノ株式会社 取締役 ゴルフ事業部 広報宣伝部担当 松下 真也氏

- ◎ホスト / 株式会社スタイル 代表取締役社長 原田 茂晴 (委員長) 株式会社梅酒屋 代表取締役 上田 久雄 (副委員長)

懇親会では、食事を楽しみながら、参加者との交流を深めることができます。是非、名刺をお持ち下さいませ。

第47回メンバーズパーティー

『アサヒビール吹田工場見学』

- ◎日 時 / 2013年7/9(火)
- ◎参加費 / 会員 ¥3,000 非会員¥5,000 (懇親会込)
- ◎ホスト / アサヒビール株式会社 大阪統括支社 理事 支社長 米倉 淳氏
- ◎集合場所 / アサヒビール吹田工場 ゲストハウス前 (現地集合・現地解散)
- ◎タイムスケジュール
15:50~集合
16:00~工場見学
17:00~懇親会 (ビール試飲、軽食)
18:00~解散



米倉 淳氏

アクティビティ・コミッティ企画



第9回 男の料理教室

お酒のアテにササッと、ご家族にふるまうために… お料理に挑戦してみませんか? 初めの方も大歓迎、ぜひ参加くださいませ。

- ◎日 時 / 2013年7/8(月)
- ◎参加費 / 会員 ¥5,000 非会員¥6,000
- ◎講師 / 料理研究家 ルイボス 佳江氏

弁護士無料相談会

企業法務・損害賠償・家庭問題・労務問題などお気軽にご相談下さいませ。



- ◎日 時 / 第19回: 2013年 6/27(木) 第20回: 2013年 7/5(金)
- ◎弁護士 / 扶桑共栄法律事務所 弁護士 細見 孝二氏
- ◎相談費 / 無料
- ◎場所 / ガーデンシティクラブ大阪

【予約窓口】
TEL: (06) 6343-7770
Mail: a-ikeguchi@hol-onic.co.jp
予約担当=池口
ご予約ご希望の方は、上記予約窓口までご連絡下さいませ。



細見 孝二氏

料金はすべて税金・サービス料が含まれております。

スタッフ紹介 vol.30

いわさき けいいちろう
営業課 岩崎 圭一郎

「新入社員の岩崎圭一郎と申します」

4月よりGCCO営業課にて勤務しております。プライベートではプロのチェリストとしてTV・CD・東京武道館など演奏を経験してきました。サッカーではU-17日本代表主将となった経験もございます。右も左も分からぬ新入社員ですが、根性では負けない自信があります! 岩崎圭一郎をどうぞ、宜しくお願い申し上げます。

- ◎趣味: チェロ・サッカー
- ◎生年月日: 1990年4月23日 23歳



イベントのお申し込み・各種お問い合わせは

TEL.06-6343-7770

会報に関するご意見・ご要望もお待ちしております。



〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA 6F
TEL:06-6343-7770 FAX:06-6343-7773

<http://www.gcco.jp/>
メールでのお問い合わせは info@gcco.jp